

# マスクの色の印象についての研究

平古樹莉亜、岩井由樹乃、上田蒼空、立田修弥、堀義人

近江兄弟社中学校第1学年

キーワード: 色の感じ方の違い、コロナ禍でのマスクの意識の変化

## 【問題と目的】

近年、色付きのマスクが注目されている。それには、新型コロナウイルスの影響により、白マスクが手に入りにくくなったという理由がある。

このことについて、伊藤ら(2018)の研究によって、白色のマスクと比較して、黒色のマスクを着用している人物の方がネガティブな印象を持たれるということが明らかになっている。また、ピンク色のマスクは白色のマスクよりも印象が良いという結果も出ている。

しかし、白、黒、ピンク以外のマスクの色の印象については明らかにされていない。

はたして、色付きのマスクは、どのような印象を人に与えるのだろうか。これを明らかにするためには、色付きのマスクについて人がどのような印象を持つのか注目する必要があると考えた。

そこで、本研究では、色々なマスクの中でどれが印象が良いのかを明らかにすることを目的とした。アンケートをすることによって、マスクの色で一番良い印象になるのはどの色なのかについて明らかにしたい。

## 【方法】

1. 中学1年生などの、105人を対象としたアンケート調査を実施した。
2. どの色のマスクが印象が良く、どの色のマスクが印象が悪いのかについてアンケートを用意した。男性について、マスク非着用、白色マスク・黒色マスク・グレー色マスクの画像を準備した。女性については、マスク非着用、白色マスク・黒色マスク・水色マスク・柄(茶色)マスク・柄(緑と黄色)・グレー色マスク・ピンク色マスクの画像を準備した。それぞれの画像について10点満点での印象評価アンケートを実施した。
3. アンケート結果について、平均値の比較を行った。

## 【結果】

1. 男性がつけるマスクの色についての印象評価アンケート結果【()は非着用を0とした時の値】

	非着用	白色	黒色	グレー色	
男性		5.57	5.90	5.26	5.20
非着用を0とする	0	0.33	-0.30	-0.36	

非着用の時の点数平均...5.57点(0)

白色の時の点数平均...5.90点(0.33)

黒色の時の点数平均...5.26点(-0.30)

グレー色の時の点数平均...5.20点(-0.36)

男性については、平均値が最も高いのは白色マスクであった。黒色、グレー色については、非着用よりも平均値が低い結果であった。

## 2. 女性がつけるマスクの色についての印象評価

	非着用	白色	黒色	水色	柄(茶色)	柄(緑と黄色)	グレー色	ピンク色
女性	5.85	6.37	5.45	5.91	3.91	4.09	5.53	4.41
非着用を0とする	0	0.53	-0.39	0.06	-1.94	-1.76	-0.32	-1.43

アンケート結果【()は非着用を0とした時の値】

非着用の時の点数平均...5.85点(0)

白色の時の点数平均...6.37点(0.53)

黒色の時の点数平均...5.45点(-0.39)

水色の時の点数平均...5.91点(0.06)

柄(茶色)の時の点数平均...3.91点(-1.94)

柄(緑と黄色)の時の点数平均...4.09点(-1.76)

グレー色の時の点数平均...5.53点(-0.32)

ピンク色の時の点数平均...4.41点(-1.43)

女性については、平均値が最も高いのは白色マスクであり、非着用よりも平均値が高いものは、白色の他に、水色が該当した。それ以外ものは非着用よりも平均値が低く、特に、柄(茶色)、柄(緑と黄色)、ピンク色の平均値が低いという結果であった。

## 【考察】

### 1. アンケートの結果について

先行研究の結果と同じように、印象が良いのは白色のマスクだったことが分かった。また、白以外の色や柄のマスクは非着用よりも印象が悪くなっている傾向があるという事も分かった。女性については黒色のマスクより水色のマスクの方が印象が良いと感じる事も分かり、とても驚いた。

## 2. 先行研究との違いについて

先行研究では白色のマスクよりピンク色のマスクの方が印象が良い結果だったが、このアンケートの結果ではピンク色のマスクは、8種類の画像の中で3番目に印象が悪い結果となった。これは、先行研究と今回の調査対象の違いから生じたものであると考える。今回の研究では、先行研究と違い、中学生を調査対象としている。つまり、画像の女性(20歳代)は自分よりも年上の人となる。自分より年下、同じ年くらいの人がピンク色のマスクを付けていると、可愛いと思うかもしれないが、自分よりも年上の大人がピンク色のマスクを付けていると、「う〜ん」、と思う人は多いのではないだろうか。そういう心理が作用して、こういう結果が出たのではないかと思った。

## 3. 今回の研究で分かったこと

今回の研究で、やはりコロナ禍関係無く黒色のマスクは白色のマスクより印象が悪い傾向があるということが分かった。また、茶色の柄、緑と黄色の柄、ピンク色のマスクは特に印象が悪いと感じる傾向にあるという事も分かった。

## 4. 今回の研究では分からなかったこと、さらに研究していきたいこと

今回の研究では近江兄弟社中学校の生徒にしかアンケートをとれなかったが、他ではどうい結果が出るのか、また、他の国の人には白色以外のマスクはどう思われているかも調べてみたいと思った。

## 参考文献

伊藤 資浩, 河原 純一郎, 2019, 「黒色の衛生マスクの着用が印象と魅力の知覚に及ぼす影響」, 北海道心理学研究/41 巻